

宮津ふるさとの森を育てる協議会

令和6年度事業報告

I 森づくりの実践

① 雪起し等春季作業

日時：令和6年4月15日（月曜日） 午前9時30分から

場所：宮津市字小田 大江山シンボルゾーン

概要：参加14名（府・市のスタッフ5名含む）

令和5年10月に植樹したスギの木の保育作業（雪起し）及び獣防護柵の補強作業等を行いました。

② 育樹祭 「育てよう四季のもり 2024」を開催

日時：令和6年10月26日（土曜日）

9時から12時まで

場所：宮津市字小田 大江山シンボルゾーン

概要：当日の参加者32名

当日は、大江山シンボルゾーンで、イロハモミジほか広葉樹9本（獣防護柵を含む）を植樹しました。あわせて、シンボルゾーンに育つ大木・名木40本に銘板を取り付け、自然観察の一助としました。



銘板の取り付け作業



植樹作業

II 啓発活動

育樹祭「育てよう四季のもり 2024」の参加者に、大江山シンボルゾーンに育つ樹木の一覧表を配布し、ふるさとの森の大切さを啓発しました。

III 総会

日時：令和6年5月21日（火曜日）

場所：宮津地方森林組合 会議室